

報告事項(5) 乗り方教室の開催結果について

1. 講座名 バスの乗り方教室
2. 日時 令和7年2月4日(火) 午前10時～11時15分
3. 場所 上重原保育園
4. 内容 【室内】ゲーム形式による内輪差の説明。交通安全クイズ。
【室外】バスを乗るときの注意点、マナー、車内見学。運転席に座って死角体験。
5. 参加者 上重原保育園 園児(年中、年長)
6. 主催者 名鉄バス株式会社 知立営業所

◆バス車両を用いたバスに乗るときの注意点、車内見学。死角体験を実施。



バス停では順番に並んでから乗車するなど、乗車マナーを学びました。
また実際に運転席に座り、バスの前に設置したカラーコーンが運転席から見えない死角になることを体験してもらいました。運転席に乗った際に、「運転手さんから見えないから、バスの近くで遊ばないようにしようね」といった声掛けが行われていました。

◆ゲーム形式による内輪差の説明。交通安全クイズ。



室内では、道路の横断方法の仕方について、劇を交えながら説明がありました。
道路の横断方法について質問すると、園児からはたくさんの手が上がり、「赤信号では渡らない。」「右見て左見て最後に右を見て渡る。」など、意見があがりました。
また、カラーコーンの間を模擬のバスで通過するゲームでは、曲がり角ではゆっくり回ることの大切さを体験してもらいました。

【所感】

バスが園庭に入ってくると、園児からは「バスだ！大きい！」などの歓声が上がりました。
市内にミニバスが走っていることを知っているかという問いに対して多くの手が挙がり、また、ミニバスの色を知っているかについても「黄色」「水色」「緑色」など回答がたくさんありました。
市内をミニバスが走ることで、子どもたちに親しみを持ってもらっているのだなと感じました。